農経しんぽう

（5）　2008年（平成20年）7月21日　第2761号

企業紹介 岡山農業支える先進機器

好評ツインモアー

◇三陽機器

三陽機器㈱（寺前公平社長）発売のトラクタ用アーム式草刈機「ツインモアーシリーズ」が「草刈作業の能率化と法面作業の安全性」という2つの課題を解決する作業機として注目を集めている。

中山間地など法面が広く、急傾斜がある場合の草刈りは重労働であるばかりか作業に大きな危険が伴う。ツインモアーは、トラクタに乗車したまま、長いアームで、急な法面を高能率に草刈りすることで、この2つの課題を一挙に解決している。

3点で屈曲する長いアームにモアーが付く形状のため、トラクタは安全に平面を走行しつつ、アームを伸ばすことで、急傾斜の法面の草を刈ることが可能。作業位置はトラクタ運転席の右側、右後方、後方、斜め左後方、左後方の5ポジションが選べる。「農地・水環境保全向上対策」の対象機として人気を博している。

新型BM－3708はセットピンを解除することでモアーが折りたため、2面刈りが可能になる。同3709は平面刈り専用モアーで、高トルクのツイン油圧モーターを採用、草刈性能が一段と向上。コントローラーは、好評のワンレバージョイスティックを採用、アーム操作がフィンガータッチで自在に行える。

ツインモアーによる草刈り作業。3点で屈曲する長いアームで高能率に草を刈る